

日本表面科学会 主催 (2001 年)

第 2 2 回表面科学セミナー

「実用化に向けて動き出した有機材料の基礎から応用まで」

協 賛 日本化学会, 日本物理学会, 応用物理学会, 日本トライボロジー学会, 日本金属学会,
(交渉中) 電子情報通信学会, 日本電子顕微鏡学会, 電気化学会, 表面技術協会, 粉体工学会,
日本材料学会, 電気学会, 日本材料科学会, 日本機械学会, 日本セラミックス協会,
日本真空協会, 高分子学会, 日本油化学会, 日本分析化学会, 軽金属学会, 触媒学会,
日本質量分析学会, 粉体粉末冶金協会, 日本分光学会, 化学工学会

有機材料は無機材料にない多くの特長を持つことから、実用化へ向けた模索が長らく続けられてきた。しかし、このような状況は現在では一変し、有機 EL 素子が実用化されるなど、有機材料に対する熱い期待が高まっている。

本セミナーは、このような状況を踏まえて、表面・界面科学からみた有機材料の基礎から応用までを集中的に紹介し、有機材料の原理、現状、そして将来性について考えることを目的としている。各講師の先生方には、豊富な経験に基づいて有機材料のハンドリングの実際あるいは具体的な事例についても紹介頂く予定にしている。この分野に新たに参入を考えている方々、あるいは既に有機材料の研究・開発に携わっているが、この機会に広くこの分野を眺めてみたいと言った方々に有益な企画と考えられる。多くの方々の参加をお待ちしています。

プログラム 日時：2001 年 10 月 11,12 日 場所：物質・材料研究機構（中目黒） 大会議室

月 日	時間	講演題目	講師
10 月 11 日 (木)	09:30 ~ 10:30	まず全てはここから始まる：有機材料の電子状態	上野 信雄 (千葉大学)
	10:40 ~ 11:30	古くて新しい有機材料表面・界面分析法	星 孝弘 (アパ ック・アイ)
	13:00 ~ 13:50	有機物表面・界面分析の新技术：和周波発生法	廣瀬 千秋 (元東京工大)
	14:00 ~ 14:50	ナノテクはやっぱりプローブ顕微鏡	重川 秀実 (筑波大)
	15:00 ~ 15:50	ウエットプロセスによる有機薄膜形成	森井 克行 (セイコ・エプソ)
	16:00 ~ 16:50	自己組織化法による有機薄膜形成	野副 尚一 (産総研)
10 月 12 日 (金)	09:30 ~ 10:30	有機材料の現在と将来	佐藤 佳晴 (三菱化学)
	10:40 ~ 11:30	コンピューター技術を支えるリソグラフィ	後河内 透 (東芝)
	13:00 ~ 13:50	有機 EL 素子の現状と将来展望	城戸 淳二 (山形大)
	14:00 ~ 14:50	有機半導体を用いた光電子デバイスへの応用	工藤 一浩 (千葉大)
	15:00 ~ 15:50	液晶性半導体の将来展望	半那 純一 (東工大)
	16:00 ~ 16:50	これからのデバイス：分子素子の将来展望	浅川 真澄 (産総研)

1. 日 時 平成13年10月11日(木) ~ 12日(金)

2. 会 場 物質・材料研究機構 (地図参照)

51号大会議室 (中目黒)
東京都目黒区中目黒2-3-12
TEL 03-3719-2727

(JR「恵比寿」駅下車、または
東横線「中目黒」駅下車 徒歩15分)

3. 参加定員 80名(定員に達し次第×切ります)

4. 受講料

申込資格	大学・国公立研究所	民間企業
表面科学会正会員	20,000円	25,000円
表面科学会維持会員		20,000円
表面科学会賛助会員		25,000円
表面科学会学生会員	5,000円	
協賛学協会員	30,000円	35,000円
学生(非会員)	10,000円	
その他	35,000円	40,000円

(テキスト代, 消費税を含む)

5. 申込先 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-40-13 本郷コーポレーション402
日本表面科学会 第22回表面科学セミナー係
FAX 03-3812-2897 E-mail: shomu@sss.j.org

6. 申込締切 平成13年10月5日(金)

7. 申込方法 受講者一名につき(i)一枚の官製ハガキまたは(ii)FAXないしは(iii)電子メール
を使用して次の項目を記入し、上記の申込先へお申し込み下さい。

(尚、ここからの on line 申し込みも可能です。)

- (1) 「第22回表面科学セミナー 申込」
- (2) 氏名 (ふりがなをつけて下さい)
- (3) 勤務先 所属
- (4) 勤務先所在地 (〒付記) TEL / FAX / E-mail
- (5) 自宅住所 (〒付記) TEL / FAX / E-mail
- (6) 連絡先 (自宅または勤務先のいずれかを指定)
- (7) 申込資格 (上記の受講料表の区分、所属学協会名を記入)

8. 払込方法 (1) 申込のハガキ、FAXまたはE-メールが届き次第、振込用紙をお送りします。
受講者一名につき必ず一枚の振込用紙をご使用下さい。
(2) 振込用紙の半券をもって領収書に替えさせていただきます。
また、当日会場でこの半券またはそのコピーをご提示いただいた
上で参加証をお渡ししますので大切に保管してご持参下さい。
(3) 勝手ながら受講料の払い戻しは行いません。ご都合の悪くなった
場合には、代理の方の受講をお願いします。

日本表面科学会

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-40-13 本郷コーポレーション 402

電話 03 (3812) 0266 FAX 03 (3812) 2897

E-mail: shomu@sss.j.org

URL: <http://www.sss.j.org>